

# 会社概要

社名	株式会社バイウィル
本社	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-21 群馬ビル6階
設立	2013年11月11日
従業員数	88名（業務委託・アルバイト含む）（2025年11月現在）
資本金	10億2,840万円
役員	<p>代表取締役社長 下村 雄一郎          取締役 CSO 伊佐 陽介          取締役 CFO 松崎 卓也</p> <p>社外取締役 中村 誠司          社外取締役 有賀 貞一          社外取締役 中井 徳太郎          社外取締役 大谷 文夫          社外取締役 伊藤 光大</p> <p>常勤監査役 熊本 里規          非常勤監査役 山口 克隆          非常勤監査役 平塚 瞳美</p>
株主	<p>経営陣、Team Energy GI 株式会社          （主要株主 以下五十音順）</p> <p>愛知キャピタル株式会社、いよぎんキャピタル株式会社、株式会社鹿児島銀行、岐阜信用金庫、株式会社紀陽銀行、株式会社佐銀キャピタル＆コンサルティング、株式会社山陰合同銀行、しげんキャピタルパートナーズ株式会社、株式会社常陽キャピタルパートナーズ、信金キャピタル株式会社、スパークス・アセット・マネジメント株式会社、株式会社脱炭素化支援機構、ちゅうぎんキャピタルパートナーズ株式会社、株式会社中部電力、とっとりキャピタル株式会社、肥銀キャピタル株式会社、ひろぎんキャピタルパートナーズ株式会社、株式会社ぶざんキャピタル、福井テレビジョン放送株式会社、みずほインベーション・フロンティア株式会社、三井住友海上キャピタル株式会社、三菱UFJキャピタル株式会社、株式会社QRインベストメント、SCSK株式会社、SMBCベンチャーキャピタル株式会社、株式会社TBM、株式会社YMFGキャピタル</p>

## 事業内容

カーボンクレジットを軸にした下記4つの事業で  
 「環境価値」と「経済価値」の循環を創り出し  
 日本のカーボンニュートラル達成に貢献する

- 環境価値創出支援事業（クレジット創出）
- 環境価値売買事業（クレジット調達・仲介）
- 脱炭素コンサルティング事業
- ブランドコンサルティング事業

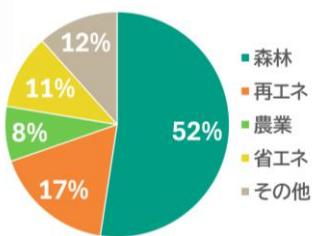
## パートナー連携

金融機関・地方自治体等との連携により  
 全国で脱炭素の取り組みを推進

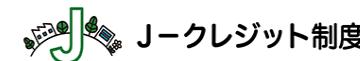
パートナー数  
**160**

パートナーによる  
 顧客紹介件数  
**2,998**

（2025年11月7日現在）



顧客紹介件数の方法論別内訳

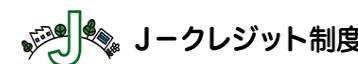


J-クレジット制度  
 J-クレジットプロバイダー  
 10社のうちの1社



（一部抜粋）

## 認定メンバー



J-クレジット制度  
 J-クレジットプロバイダー  
 10社のうちの1社



（一部抜粋）

# 事業の全体像

ずっと愛される日本を。意志の力で。

世界に、日本らしいサステナビリティの目標・達成手段を示し、実行する

GXを「やるべきこと」から「やりたくなること」へ――

企業・自治体などのカーボンニュートラルに向けたアクションを契機に「環境価値」を「事業」へ変える共創者としてサービスを展開



創る

環境価値  
創出支援

全国各地の事業者・自治体  
ならびに地域産業から  
J-クレジットプロジェクトを創出

環境価値の発掘を通じて  
市場流通量を増やす



使う

環境価値  
売買

J-クレジットをはじめとする  
国内外のクレジット・証書を  
目的や状況に合わせて提案

企業の脱炭素目標・計画の  
達成に貢献する



活かす

脱炭素  
コンサルティング

脱炭素の革新的技術や、環境貢献度の高いサービスを環境価値化し、  
新規事業開発まで支援

企業の環境への取り組みを  
事業成長に繋げ本質的GX実現へ



伝える

ブランド  
コンサルティング

脱炭素をはじめとする  
環境貢献への取り組みを  
効果的に对外発信

環境への取り組みを  
企業のブランド価値に繋げる



バイウィル カーボンニュートラル総研

カーボンクレジットおよび地域経済に関する調査分析・提言を進め、日本の環境や産業に最適化された脱炭素のセオリーの構築を目指す

# バイウィルの強み:全国に拡がるパートナー ①金融機関・事業会社との連携

## 73の金融機関 10社の事業会社 との連携

### 甲信越



### 近畿



### 九州・沖縄



### 北陸



### 中国



### 四国



### 北海道

### 東北



### 関東



### 東海



### 全国



# バイウィルの強み: 全国に拡がるパートナー ②地方自治体との連携

## 77自治体との連携

### 甲信越



### 中国



### 九州・沖縄



### 北陸



### 近畿



### 四国



### 北海道



### 東北



### 関東



### 東海



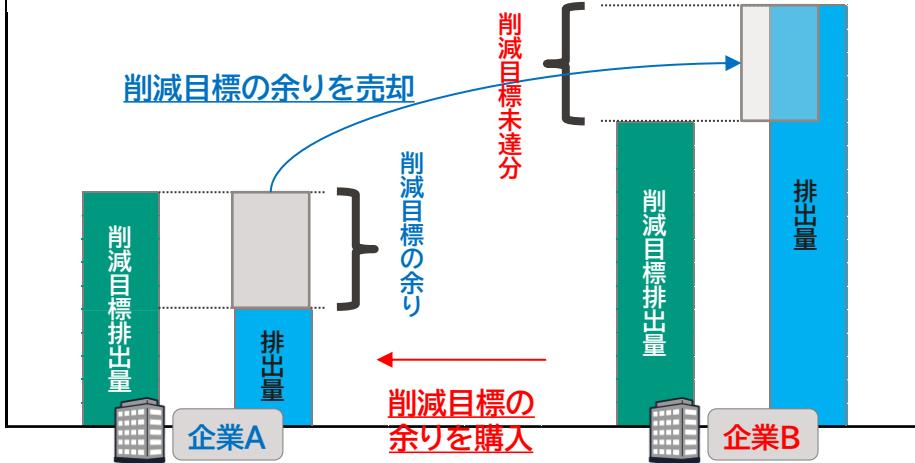
# 排出量取引市場の調達支援

国内排出量取引制度(キャップ・アンド・トレード)に参加。(2023年GXリーグ参加)

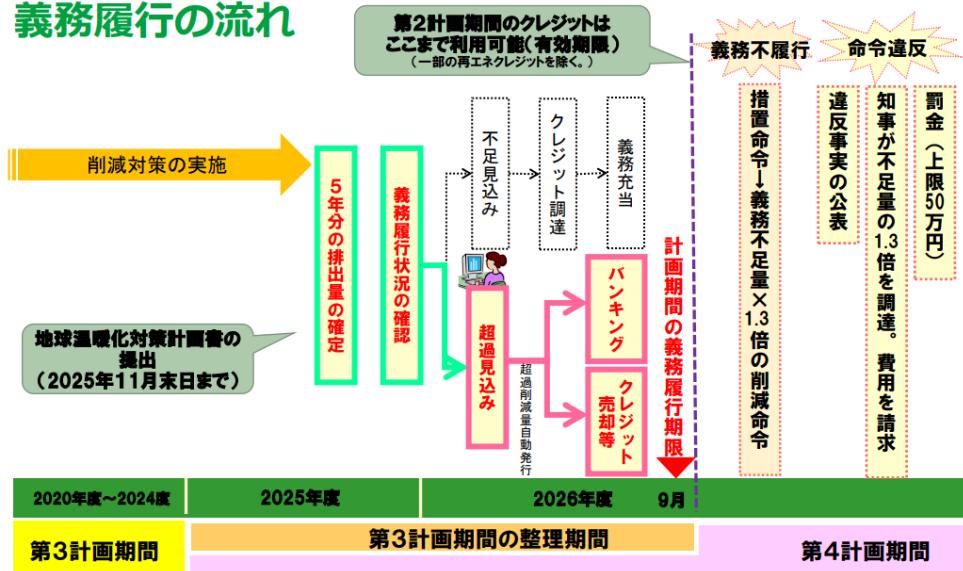
温室効果ガス排出量の排出枠を設定し、企業間での排出枠の取引をご支援致します。

## 東京都・埼玉県排出量調達支援

### 排出量取引のイメージ



## 義務履行の流れ



### 東京都削減目標

区分		第1計画期間 2010～2014	第2計画期間 2015～2019	第3計画期間 2020～2024
1-1	オフィスビル等※1	8%	17%	27%
1-2	オフィスビル等のうち他人から供給された 熱に係るエネルギーを多く利用している事業所※2	6%	15%	25%
2	工場等※3	6%	15%	25%

### バイウィルの排出量調達実績(東京都)

2022年 76,070 t/co2  
2023年 10,700 t/co2  
2024年 39,273 t/co2